

1. 令和6年度の活動状況について(報告)

(1) 令和6年度大阪港BCP協議会情報伝達訓練について

1 目的

平成28年3月に策定した大阪港BCPの実効性の向上及び平常時から災害に対する意識の向上を図るとともに、港湾BCPの検証・改善することを目的とする。

本訓練は、大阪港BCPにおける災害対応計画の初動対応にもとづき、協議会構成員は災害発生後の業務対応に関する状況等について協議会事務局に報告するとともに、事務局は集約した情報を各構成員と共有する流れを確認する。

2 訓練実施日

令和7年1月17日(大阪市震災総合訓練実施日)

3 訓練の想定

- ・想定地震: 南海トラフ巨大地震(海溝型)、大津波警報発表
- ・発生日時: 令和7年1月17日9:30発災【休日想定】
- ・地震規模: マグニチュード9.1 大阪市内最大震度: 震度6強

4 訓練概要

第1部(9:30~10:15) web171を利用した大阪港BCP構成員の安否状況伝達訓練

- 発災直後の状況下を想定
- 主な目的: 普段使う機会の少ない通信手段の習熟度アップ

第2部(10:30~11:30) web会議による情報伝達訓練(Microsoft Teams)

- 発災後2日(48時間)の状況下を想定
- 主な目的: web会議(Microsoft Teams)の習熟度アップ

5 訓練参加機関数(事務局含む)

- 第1部 9機関
- 第2部 8機関